

令和7年度移住促進に係るPMO（全体管理）業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和7年3月25日（火） 9時30分から10時30分まで
2	場 所	オンライン
3	出席委員	地域政策局 中山間地域振興担当部長 商工労働局 雇用労働政策課長 総務局 経営企画チーム担当課長（地方創生担当） 総務局 施策形成支援チーム担当課長 地域政策局 地域力創造課長
4	議 題	プレゼンテーション審査
5	担当部署	地域力創造課
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	<p>業務予定者の選定にあたり、以下のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>A社：クラシノ株式会社</p> <p>【総括意見内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仮説に基づく打ち手が整理されており、データ分析も活用しながら移住者の獲得に向けた効果的な取組につなげることが期待できるのではないか。 ○ 取組内容、クリエイティブの質等、個別プロジェクトやマーケティングについては優れており、期待できる内容である。 ○ 移住者を増やす目的を持つPMO（全体管理）としては、STP・顧客像・ゴールイメージ及びパイプラインについて期待するほどの具体的提案となっておらず、実施に当たってはより明確化することを望む。 ○ 移住に繋げていく仮説を設定し、認知、興味など各フェーズごとに適切な取組を行おうとするもので、一定の成果を見込むことができる。また、これまでの実績も踏まえ、適切に業務を実施できると見込まれる。 ○ 成果検証の設計が課題であるが、過去実績を踏まえると着実なマネジメントが期待できる。 ○ パイプライン分析に資する新しいツールが提案されていることは評価できる。パイプラインの各段階ごとの人数をイメージしつつ、取り組むことを期待する。